

6月は『環境月間』 気持ちよく暮らせる生活環境を みんなで作っていきましょう!

【問い合わせ】環境課 ☎21-4001

この機会に、身近な環境について考え、実行してみませんか。

◆所有地を適正に管理しましょう

定期的な管理
(草刈り等)
をお願いします!



▲草木が伸びて道路や隣接地に侵入した例

これからの季節、草木がぐんぐん育ちます。自宅だけでなく、現在利用していない所有地の適正管理も実施してください。

雑草や樹木の管理を怠ると、**伸びた枝等が隣接地に侵入したり、蛇や害虫が発生したりするなど近隣の迷惑になる**ほか、火災や不法投棄を誘発します。

◆やめようポイ捨て

駅周辺や幹線道路沿い、交差点には、たばこのポイ捨てが多く見られます。

たばこのポイ捨ては、まちの美観を損なうだけでなく、雨で流れた吸い殻が川や海を汚染したり、火災の原因になったりして大変危険です。喫煙する方は、携帯灰皿等の使用を徹底しましょう。

吸い殻以外でも、すべてのゴミは必ず決められた場所に捨てましょう。

ボランティアでゴミを拾ってくださる方がいます。各自がゴミを持ち帰り、気持ちよく過ごせるまちにしましょう。



▲市民の方が拾った大量のゴミ

◆屋外でゴミや刈草等は燃やさない

ゴミや刈草等を屋外で燃やすことは、法律や条例で禁止されています。また、煙や臭いの発生により近隣住民等に大きな迷惑をかけることとなりますので、絶対にやめましょう。

▼例外的に認められる場合の例

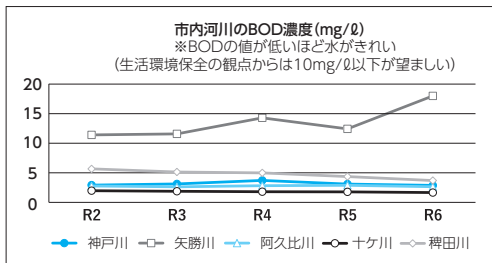
農業を営む人が病害虫防除目的のために行う収穫残さ・稲わら等の燃焼

※家庭菜園・レジャー農園は該当しません。

※近隣住民等の迷惑となる場合は、中止や規模の縮小をしていただく場合があります。



◆川の水質改善をめざし、できることから始めましょう



わたしたちにできること

- ①家庭の単独浄化槽を合併浄化槽に切り替える。
- ②下水道接続区域は、浄化槽から下水道へ切り替える。
- ③農薬や肥料は適正量を使用し、田畑から流出しないよう心がける。
- ④畜産ふん尿を野積みせず、敷地内や周辺の清掃を行うなど、適切に管理する。

BOD(生物化学的酸素要求量)とは?

微生物が汚れ(有機物)を食べるために使った酸素の量のことです。川の汚れを調べるための目安として使われています。

川で魚が大量に死んでいることがあります。これは川の水が汚いためBOD濃度が高くなり、水の中の酸素が足りなくなることが原因の一つです。

◆その他

犬のふん害対策



地域猫活動(野良猫対策)

